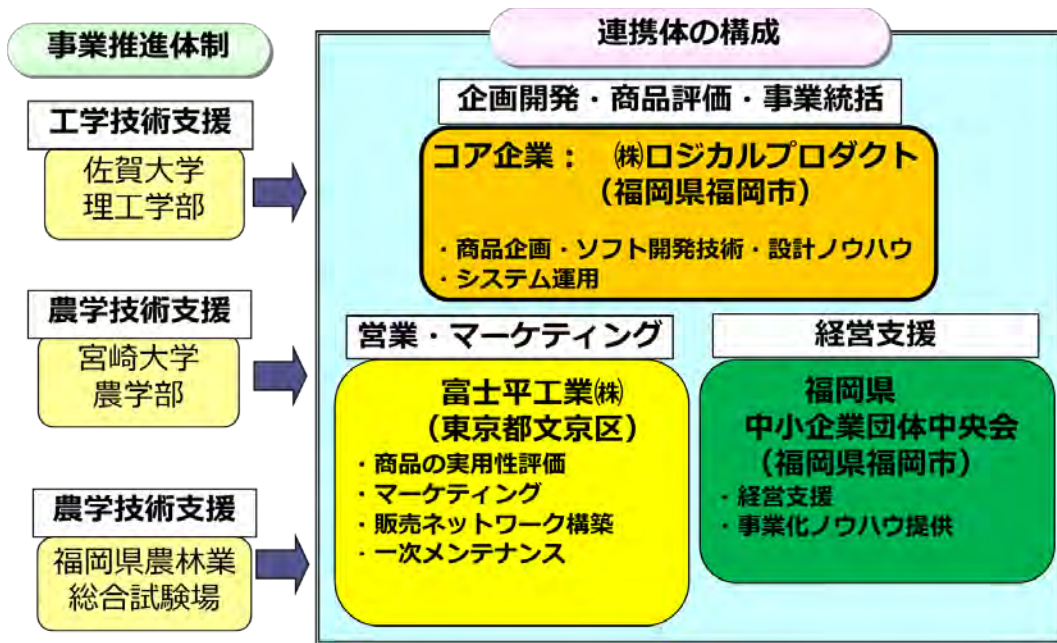


地域	福岡県福岡市	認定日	平成29年2月3日	8-28-146
事業分類	情報通信	テーマ分類	検査・計測	

事業名： 和牛の霜降り等級を、肥育中に超音波画像から推定できるサービス開発・提供

○事業概要(新規性、市場性等)

- ・肉牛の価格は、牛脂肪交雑基準(B.M.S. いわゆる「霜降り等級」)によって、1頭あたり70~200万円と大きな価格差があるため、牛脂肪交雑基準の高い肉牛を飼育することが、畜産農家にとって重要な課題である。
- ・一方で、B.M.S.は、屠殺後の枝肉を検査員が目視して判定するため、畜産農家は約30か月の飼育期間中、将来の収入予定が見込みづらい経営を強いられている。
- ・本事業は、飼育中の牛のB.M.S.の等級を、超音波画像により、出荷の5~6ヶ月前に推定することで、適正な出荷時期を見極めることによって、畜産農家の経費削減による収益の向上と経営の安定化に貢献することを目的とした事業である。
- ・年間50頭以上飼育する比較的大きな畜産農家(2,941戸)をターゲット市場とする。



- 支援予定メニュー**
- ①補助金
 - ②低利融資

クラウドDB概略イメージ



B.M.S推定概念図

